

## 福祉サービス第三者評価結果の公表事項

評価機関（評価機関認証No.）	社会福祉法人 福井県社会福祉協議会（福井福祉評価認証第1号）
評価調査者研修番号	第10-24号、第14-12号、第10-1号

### 【基本情報】

#### ①施設・事業所情報

名称：白梅学園 舊舎	種別：乳児院
代表者氏名：宇野 美和	定員（利用人数）： 10名
所在地：〒914-0064 敦賀市三島2丁目1-19	
TEL: 0770-22-1310	ホームページ：www.white-plum.com
〔施設・事業所の概要〕	
開設年月日 昭和 27年 7月 1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 白梅学園 社会福祉法人代表者名 宇野 美和	
職員数	常勤職員： 16名 非常勤職員： 3名
専門職員	（専門職の名称） 2名 嘱託医
	家庭支援専門相談員 パート
	里親支援専門相談員
施設・設備の概要	（居室数） 55 （設備等）
	ほふく室（2） 寝室（2） 観察室（1） 沐浴室・浴室・医務室・親子訓練室・スプリングラー・ほふく室床暖房完備

#### ②理念・基本方針

基本理念	「人の子も 我子もおなじところもて おふしたててよ このみちのひと」 心構え「感謝・慎み・たすけあい」の精神
基本方針	1.無限の可能性を秘めた乳幼児を社会で最も尊いものとして大切にします。 2.子どもが安心して生活できるよう、また生きるよろこびを味わえるよう、安全な環境に配慮して見守ります。

#### ③施設・事業所の特徴的な取組

<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児院が有する乳児の養育に関する高度の専門性を軸に、児童養護施設と併設されていることから、子どもの成長、発達に即した処遇を行うことができるという利点を生かし、処遇の一貫性、連続性を実現している。</li> <li>・5名ずつ2ホールの小規模グループケアを開始している。を開始している。</li> </ul>
---

#### ④第三者評価の受審状況

評価実施期間	※令和4年8月1日（契約日） ～ ※令和5年3月20日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	4回（※令和元年度）

#### ⑤総評

<p>【特に評価の高い点】</p> <p>（福祉人材の確保・育成） ソウエルクラブの加入、職員向けの部活動や余暇活動を支援することで職員のワークライフバランスの取組を推進している。また、施設長は職員と個人面談を行い、就業状況や就労に関する意向を把握するとともに職員サポート専門委員会を設置し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。</p> <p>（養育・支援の質の確保） パソコンによる施設向けネットワークを整備し、乳児の状況等を職員間で情報共有している。なお、職員が適切かつ円滑にデータが活用できるようデータ管理委員会がネットワークシステムの活用をサポートする体制を整えている。</p> <p>（養育・支援の質の確保） 子どもの好みや発達にあわせた食器などを使用し会話中に声をかけるなど、子どもが楽しく食事ができるよう配慮している。また、子ども自身が食べられる量を決めたり、栄養士が子どもに励ましの言葉をそえるなどを通じ、好き嫌いを減らし徐々に食事を増やすことで自然な成長が図れるよう工夫している。</p>
--

【改善を求められる点】

（事業計画の策定）

事業計画の主たる内容がわかりやすく記載された書類を作成し、保護者の来園時に手渡し説明したり、来園ができない保護者には郵送で配布するなどの配慮が望まれる。

（適切な養育・支援の実施）

日常の各場面において、子どものプライバシーに配慮されているが、プライバシー保護のマニュアルが整備されていないため、その整備が望まれる。

（子どもの権利擁護、最善の利益に向けた養育・支援）

権利侵害の防止や早期発見を更に進めるため、定期的な振り返りを行う体制作りや権利擁護に関する取組を検討する機会の整備が望まれる。

⑥第三者評価結果に対する事業所のコメント

毎回貴重なご指導やご意見を頂き本当にありがとうございます。

第三者委員の皆様は外部からの識見で社会的養護(乳児院)の業務を点検していただき、心より感謝申し上げます。評価報告を拝読しておりますと、まだまだ乳児院としての社会的使命が遂行されていない部分がたくさんありました。前回から比べても、依然として変化していない分野もあり、大変恐縮します。今後は指摘された一つ一つをもう一度自己点検しながらより良い乳児院を目指してまいります。

⑦第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。